

カルト宗教にも 信教の自由は ある？

統一協会問題から考える 『信仰』と私たちの課題

- 元首相銃撃を機に、統一協会による家庭崩壊や2世信者の苦悩が注目されている。
- 一方で政治とカルトの癒着や、国葬をめぐる国が「死」を意味づける動きも露呈。
- 宗教法人解散やカルト規制法が求められる今、「信教の自由」はどうあるべきか？

【講師】 *お2人の所属は、戦時中に治安維持法違反で弾圧を受けたホーリネス教会

根田 恵多氏 -こんだ・けいた-
福井県立大学助教（憲法学）

根田 祥一氏 -こんだ・しょういち-
クリスチャン新聞、
異端・カルト110番編集顧問

この時代の空気の中で、**信教の自由・政教分離**を研究テーマとするクリスチャン憲法学者、カルト問題を追うジャーナリストと共に、私たちの課題を考えてみましょう。

主催 日本バプテスト連盟 靖国神社問題特別委員会

お問合せ メール isakuMatsufuji@gmail.com

電話 090・1342・9422

松藤一作（委員長・川崎教会）

信教の自由を 考える 集い

2023年
2月23日
(木曜・休日)
14時~16時

オンライン
ZOOM

